



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより 第20号
令和5年9月4日
2学期の始まりに向けて
始業式での感謝状贈呈！

学校教育目標 『 自立した生徒の育成 -自律・調和・創造- 』のもと
・自分を大切にすること ・他者を大切にすること ・粘り強くやり切る 生徒 づくりを目指します
・人を大切にすること ・安全で安心できる ・地域や保護者とともにある 学校 づくりを目指します

夏休が終わりました。学習補充日、部活動（中体連大会・吹奏楽コンクール等）、夏休みの課題への取組、家族との大切な時間、猛暑が続く異常気象、記録的大雨・台風……。多様で様々な思い出とともに……

『部活動で頑張った成果！表彰伝達。伊井運輸社長への感謝状贈呈から始まる2学期』。2学期を目指す学校づくりは、「地域や保護者とともにある学校づくり」。そして、「かわかることを通して人権が大切にされる仲間づくり」。クラスのために、学年のために、みんなのために頑張っている・支えてくれている人たちがいっぱいいることに目を向けてほしい。みんなの安心・安全を支えてくれる人たちに気づいてほしい。』

～ 42日間の夏休みが終わりました！2学期始業式・校長あいさつより ～



【川越町伊井運輸伊井社長へ。川越中学校からの感謝状】

【9月2日（土）中日新聞朝刊「北勢版」に掲載していただきました。東海大会2年連続金賞の吹奏楽部部員とともに】
伊井社長は優しく丁寧な言葉でつなげていただきました。「川越町が好きで、運搬する仕事が好きで、川越町の子どもたちの成長を見るのが好きで……。そのために自分ができることは、楽器運搬としてチカラとなれる。協力ができる。これからも皆さんの成長をいっぱい応援したい。」

伊井社長は15年以上にわたり、川越中学校吹奏楽部の大会等における楽器運搬を続けていただけてきました。そこには伊井社長の川越町の子どもたちに対する優しい心と愛情がいっぱい。15年間という年月にわたる吹奏楽部の成長の過程と、子どもたち一人一人の成長をしていく姿をいつも笑顔で見守ってくれました！校長から深い感謝の意を表し感謝状贈呈をさせていただいたのは、川越町豊田の伊井運輸株式会社社長の伊井雅春さんです。

川越中学校吹奏楽部が8月27日（日）に静岡県静岡市の静岡市民文化会館にて開催された『東海吹奏楽コンクール中学校B編成の部』において、三重県大会金賞及び三重県代表として出場をし、魂のこもった心で奏でる演奏を披露し、見事『2年連続金賞！東海大会準優勝！』この素晴らしい金賞という結果は、ひとえに、吹奏楽部全員の日々の努力の積み重ねと一生懸命さ、顧問の石川先生と間野先生の粘り強く愛情いっぱいの指導。そして、毎日毎日子どもたちの背中を優しく押してくれ、大会会場まで応援に駆けつけていただく保護者の皆さまの支えがあつてこそです。また、その成長を常に支えていただいていたのは吹奏楽部が出場をする三重県内だけではなく県外まで吹奏楽部の大切に繊細な楽器運搬を土日・祝日に15年以上前から快く引き受けていただく伊井社長の存在があります。伊井社長は川越中学校吹奏楽部の楽器運搬を吹奏楽部のために、子どもたち一人一人の成長をいつも笑顔であたたかく見守り応援を続けていただけてきました。10年以上前に川越中学校PTA会長を歴任し、デリバリー給食の導入等に尽力いただいた伊井社長。全校生徒を前に、優しい口調で言葉を丁寧につないでお話をいただきました。その言葉には、『川越町が好きで、運搬する仕事が好きで、川越町の子どもたちの成長を見るのが好きで……。自分がそのためにできることを考えた時、吹奏楽部の楽器運搬としてチカラになれる。協力できる。15年間協力させていただけてきました。これからも皆さんの成長をいっぱい応援したい。今日は感謝状をいただき、本当に嬉しいです。本当にありがとうございました。』伊井社長からは、お礼にと全校生徒と私たち教職員に対してタオルをいただきました。15年以上にわたっての楽器運搬を本当にありがとうございます！

校長からは、『保健体育教諭として川中に勤務していた8年間、このように伊井社長が土日・祝日等早朝からの楽器運搬の協力に対し、お礼を言えたことが1度もなかった。見ようとしないと見えないことがある。昨年度、校長として赴任し多くの方々との関わりの中で多くの人に出会い、多くの地域のみなさんが、PTA役員の皆さまをはじめ保護者の皆さまが川中の子どもたちをしっかりと支えていただいていることを知りました。伊井社長が15年以上継続して協力していただいたことに対して、全校生徒の前でこのように感謝状をお礼と合せて贈呈することができました。本当に嬉しいです。吹奏楽部だけではなく、川越中学校の子どもたちには、安心安全な学校生活を送ることができ、全力で好きなことに打ち込んでいる背後には、保護者、家族の皆さま、学校の先生方はもちろんこと、川越町の地域の皆さまなど多くの皆さまの支えや心温まる支援があることを忘れないでほしい。』

2学期は、体育祭・文化祭・2年生の職場体験学習・3年生の保育自習・人権学習など今まで以上に地域の皆さんと関わることが増えてきます。その取り組みの背後には、川中の子どもたちをいつも応援し、励まし、支えてくれている多くの方々があります。関わることを通じてそのことに気付いてほしい。そして、これから始まる2学期の中でも、クラス、学年、学校の中にも、みんなのために頑張っている仲間がいることにも気づいてほしい。『伊井運輸社長さんへの感謝状贈呈』には、2学期において学校が目指す『地域や保護者とともにある学校づくり』『関わることを通じて人権が大切にされる「仲間づくり」』が根幹にあることを知ってほしい。

川越中学校吹奏楽部の躍進！「東海吹奏楽コンクール（中学校B編成の部）」

日々の努力の積み重ね。心で奏でるステキなハーモニー2年連続金賞（準優勝）！



8月27日（日）は、川越中学校吹奏楽部が三重県金賞（三重県代表校）として「第78回 東海吹奏楽コンクール（中学校B編成の部）」に出場し『2年連続金賞（準優勝）！』を受賞！静岡県静岡市の静岡市民文化会館大ホールには「東海大会金賞」を目指し、三重県・愛知県・岐阜県・長野県・静岡県県の5県の中学校吹奏楽コンクールB編成の部を勝ち上がった、各県3校の代表として15校の吹奏楽部が出場しました。伝統のある川越中学校吹奏楽部は、昨

年度も三重県優勝校として東海吹奏楽コンクールに出場し、「東海大会金賞受賞」を受賞しました。今年度も川越中学校吹奏楽部が常に目標としている「2年連続での東海大会金賞」を目指して日々の練習を着実にコツコツと取り組んできました。卒業した先輩たちの意思を受け継いだ現3年生・2年生、そして1年生とともにチーム一丸となってひたむきに一生懸命、川越中学校が目指す吹奏楽を追求し取り組んできました。全員が中学校に入学し、はじめて楽器を持つ生徒ばかりです。その生徒たちが、三重県吹奏楽コンクールで金賞そして三重県代表となり、2年連続で東海大会に出場し「金賞」を獲得したことは、本当に価値があることだと思います。1年次からの日々の練習の中で、吹奏楽の技能の向上はもちろんのこと、一人ひとりの心の成長が着実に実を結び、顧問の先生とともに勝ち取った「金賞」には、感謝とお礼の言葉しかありません。東海大会に応援に行き、ホールで耳にした川越中学校吹奏楽部の演奏は、聴く側の心に響く、心を動かす魂のこもった演奏であり、涙が出るほどの感動がありました。静岡県までの遠方を多くの保護者の皆さまに応援にお越しいただきました。7月の三重県吹奏楽コンクールに続き、大変忙しい中ありがとうございました。

いろんな方々にも支えられて。今まで何の面識もない川越中学校のために。「静岡市立末広中学校」の校長先生、吹奏楽部顧問の先生方、部員のみなさまへ感謝の気持ち。多くの優しさあたたかさに触れて。



川越中学校吹奏楽部が東海大会出場にあたり、当日の早朝練習の会場として、日曜日の早朝の時間帯にも関わらず、末広中学校の柔道剣道場を使用させていただきました。今まで、何の面識も交流もない川越中学校吹奏楽部の練習会場として、川越中学校校長からの借用依頼を快くお認めいただきました。当時は、早朝の7時30分から9時までの1時間30分間の時間を練習として使用させていただきました。静岡市ではコンクール翌日の8月28日（月）から2学期が始まるという日にもかかわらず、吹奏楽部の顧問の先生方、吹奏楽部部員のみなさんには、日曜日の休日にも関わらず朝早くから練習終了時間までお付き合いをいただきました。また、校長先生にも、休日にもかかわらず練習の様子を見に来ていただき、丁寧にご挨拶までいただきました。本当にありがとうございました。心から感謝し、お礼を申し上げます。末広中学校の校長先生はじめ皆さまのご支援と

ご協力をいただいたことが「東海大会金賞受賞」に繋がったことは言うまでもありません。ただただ感謝です。末広中学校の皆さまの優しさとあたたかさをしっかりと受けて、吹奏楽部の部員たちは東海大会に全力で一生懸命に全力で心をこめて演奏をしました。本当にありがとうございました。

東海吹奏楽コンクールを振り返って 吹奏楽部を代表して「吹奏楽部部長 3年1組 野上 日菜子さん」



写真は部長 野上日菜子さん、副部長 黒宮一花さん 伊藤瑞姫さんです

みなさんこんにちは、私たちは、「2年連続東海大会金賞」という川越中学校吹奏楽部で初のありがたい結果をいただくことができました。この結果をいただくことができたのは、いつでも周りに支えてくれた人たちがいたからです。部員のみならず、顧問の石川先生・間野先生をはじめ、今回の大会で補助員として協力してくれた部員や、本番前に練習会場を貸してくださった、末広中学校の皆さん、そして大会会場へいつも楽器を大事に運んでくださる上に、応援の言葉をたくさんかけてくださる伊井運輸社長様。他にも手助けをしてくださった人はたくさんいます。そのおかげで、このような結果に至ることができました。私は部長としてはもちろん、この吹奏楽部の3年生として、先輩たちからの伝統を受け継ぐことができ、本当に嬉しいです。惜しくも2位という結果で少し悔しさもありますが、これは後輩たちが次へとつなげていってくれたら…と思います。最後に、秋には大会以外にも、「川越

町ふれあい祭り」や、「四日市 JAZZ Festival」にも参加させていただきます。このような場でも、支えてくれた皆さんに感謝の気持ちを込めて演奏します。みなさん、ぜひお越しください。（吹奏楽部部長 野上 日菜子）

【訂正とお詫び】先週9月1日（金）「学校だより第19号」夏休み期間中の部活度における大会結果

■陸上競技 中体連三四地区予選「男子200m決勝」河曾（3年）第2位

→【訂正:正式には】河曾（3年）[第1位]となります。本当に申し訳ありませんでした。

